BULLETIN

KIWANIS CLUB OF NAGOYA
1-1-4, Meieki, Nakamura-ku, Nagoya 450-6002, Japan
TEL(052)756-2094 FAX(052)756-2095
E-mail nkiwanis@themis.ocn.ne.jp

ＮＯ．2726 回　創立 60 周年記念式典・祝賀会

日　　時　：令和 8 年 8 月 7 日（金）
場　　所　：マリオットアソシアホテル 16 階タワーズボールルーム
出 席 者　：会員 91 名　ご家族 12 名

＜創立 60 周年記念式典＞17 時～18 時 20 分

1. 会長挨拶　　松井会長

まず、このたび 7 月 28 日に発生いたしました令和 8 年熊本地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

国際キワニス日本地区におきましても、迅速に義援金支援等の取り組みを進めていただいております。ここにご参集の皆様におかれましても、それぞれ所属されるクラブを通じて支援の手を差し伸べていただければ幸いに存じます。

さて、本日は名古屋キワニスクラブ創立 60 周年記念式典並びに祝賀会に、多くの皆様のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

特にご多用の中ご臨席いただきました、愛知県副知事 古瀬様、名古屋市長 広沢様をはじめ、多くのご来賓の皆様に厚く御礼申し上げます。

また、国際キワニス日本地区副ガバナーの鳥居様をはじめ、全国のキワニスクラブからお祝いに駆けつけてくださったキワニアンの皆様にも、心より感謝申し上げます。

そして、この 60 年にわたり私たちの活動を支え続けてくださった名古屋キワニスクラブの諸先輩方、ご家族の皆様、さらには長年にわたりさまざまなお力添えを賜りましたすべての皆様に、深く感謝申し上げます。

名古屋キワニスクラブは 1966 年 9 月 1 日にチャーター授与式が行われて以来、「世界の子どもたちに奉仕する」という使命を胸に、地域社会に根差した活動を続けてまいりました。

創立 2 年目から始めた、子どもの福祉、成長に貢献されている団体を顕彰する「社会公益賞」は、これまで 57 回にわたり 81 団体へ贈呈してまいりました。

また、「本の好きな子どもに育ってほしい」という願いを込めて病院の小児科や児童福祉施設へお届けしている「キワニス文庫」は、52 回にわたり 84 団体へ寄贈しております。

さらに、キワニスドールを作る会も本年 100 回目を迎えることができました。

この 60 年という歳月は、決して平坦な道のりではありませんでした。社会情勢は大きく変化し、人々の価値観も時代とともに移り変わってまいりました。子どもたちを取り巻く環境は年々複雑化し、近年では新型感染症の世界的流行をはじめ、地域社会を取り巻く状況も大きく変わりました。

しかし、そのような時代の中にあっても、子どもたちの健やかな成長を願い、地域社会への奉仕を続けようという私たちの志が揺らぐことはありませんでした。

この歩みを支えてくださったのは、創立以来クラブの礎を築いてこられた諸先輩方、そして今日まで奉仕の精神を受け継いでこられたすべての会員の皆様の情熱にほかなりま

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
8 月 14 日（金）は
お盆休みのため休会です
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

No.2727 令和 8 年 8 月 21 日（金）
中部大学　応用生物学部
准教授　堀部　貴紀　氏
「サボテンの世界にようこそ
－SDGs・産業利用・最新研究から学ぶ－」

No.2728 令和 8 年 8 月 28 日（金）
会員懇談会
皆勤賞・精勤賞　表彰式
※昼間の例会です。
※表彰式を先に行いますので、
食事は 13 時頃からとなります。

No.2729 令和 8 年 9 月 4 日（金）
駐名古屋大韓民国総領事館
総領事　鄭　美愛　氏
「韓日関係と駐名古屋大韓民国
総領事館の役割」

せん。
この 10 年の活動の中では、「キワニスルーム」において、子どもたちが遊びを通じて会員と触れ合い、さまざまな職業への理解を深める機会を提供してまいりました。また、子どもたちが自然に親しみ、環境について学ぶ「キッズインタープリター養成」事業への支援も行ってきております。
こうした活動を通じて、子どもたちだけでなく、私たち会員自身も新たな気づきや学びを得ることができ、奉仕への意欲をさらに高める機会となっております。
キッズインタープリター養成事業への支援は、創立 50 周年記念事業としてスタートいたしました。そしてこのたび、創立 60 周年を機に、さらに 10 年間継続支援していくことを決定いたしました。
創立 60 周年は、これまでの歴史を振り返る節目の日であると同時に、新たな一歩を踏み出す出発点でもあります。
私たちは、先人の皆様が築いてくださった歴史と伝統を大切に受け継ぎながら、時代の変化にも柔軟に対応し、新しい発想と次世代の力を取り入れ、これからも地域社会に必要とされるクラブであり続けたいと考えております。
次の 10 年、20 年、そしてその先の未来に向けても、「世界の子どもたちに奉仕する」という理念は決して変わることはありません。
この理念を次世代へ確かに引き継ぎ、より多くの仲間とともに奉仕の輪を広げ、地域社会に希望と温かさを届け続けることを、ここに改めてお誓い申し上げます。
結びに、本日ご臨席いただきました皆様のますますのご健勝とご多幸、そして国際キワニス日本地区並びに全国のキワニスクラブのさらなるご発展を心より祈念申し上げますとともに、名古屋キワニスクラブがこれからも皆様とともに歩み続けられますようお願い申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。
本日は誠にありがとうございました。

2. ご祝辞
◇愛知県副知事　古瀬　陽子　様
愛知県副知事の古瀬でございます。
本来であれば、大村知事がこちらにお伺いし、御挨拶を申し上げるところですが、所用のため参加することがかないません。
知事から預かってまいりました祝辞を代読させていただきます。
本日は、名古屋キワニスクラブ創立 60 周年記念式典が、このように盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。
名古屋キワニスクラブは、広く世界中で活動を行うキワニスインターナショナルの日本国内２つめの加盟クラブとして、1966 年の創立以来、青少年育成活動や環境保全活動など、地域に根ざした幅広い社会奉仕活動に御尽力され、子どもたちが笑顔で暮らし、夢と希望を育むことができる社会の実現に貢献し続けておられます。
これも松井徹会長始め、歴代の役員、そして会員の皆様の多大な御努力の賜物であり、深く敬意を表します。
本県の取組に対しましても、名古屋キワニスクラブ創立 50 周年記念事業として、2016 年から 10 年もの長きにわたり御支援をいただいてまいりました。
児童養護施設から大学へ進学した子どもたちのための奨学金について御協力をいただきましたことは、子どもたちが学業に専念する環境を整え、安心して大学生活を送る上で、大きな支えとなりました。
また、愛・地球博記念公園内のキワニスの森の中にある「もりの学舎」で、子どもたちが楽しみながら環境について学ぶ活動へも御支援をいただき、参加した子どもたちが、

次世代の環境リーダーとして輝くための貴重な経験を積むことができました。誠にありがとうございました。
この環境学習活動につきましては、名古屋キワニスクラブ創立 60 周年記念事業として、引き続き御支援をいただけることになりました。身近な廃棄物の問題から、地球温暖化の進行、生物多様性の損失といった地球規模の問題まで、様々な環境課題の克服に向け、具体的に行動できる人づくりを進めております本県にとりまして、大変心強いご支援をいただいたものと考えており、改めて敬意と感謝の意を表する次第です。
名古屋キワニスクラブの皆様におかれましては、今後とも、次の時代を切り拓き、創造することができる人材の育成に、格別の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。
さて、来月 19 日からは「第 20 回アジア競技大会」、10 月 18 日からは「第 5 回アジアパラ競技大会」と、いよいよ開催が目前に迫ってまいりました。
アジア 45 の国と地域から約 2 万人の選手・関係者が集う、アジア最大の平和とスポーツの祭典です。多様な文化や価値観を持つ人々がスポーツを通じて交流し、相互理解と友情を深めるこの大会は、次代を担う子どもたちに夢や希望を与える絶好の機会でもあります。
アジアのトップアスリートたちが繰り広げる熱戦をぜひ会場で観戦いただき、応援していただきたいと思います。
皆様と一緒に両大会を盛り上げてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。
結びに、本式典の開催にあたり御尽力されました築山実行委員長を始め関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、名古屋キワニスクラブの今後益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

◇名古屋市長　広沢　一郎　様
名古屋市長の広沢一郎でございます。
名古屋キワニスクラブが創立 60 周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。
名古屋キワニスクラブにおかれましては、子どもたちの未来のために、様々な社会奉仕活動を実施していただいております。先日も、「キワニス文庫」として、本市の中央児童相談所へ多数の本をご寄贈いただきました。また、児童養護施設などの子どもたちを名古屋市立大学へ招待する「ようこそ大学へ！プロジェクト」では、「キワニスルーム」として、毎年、特色ある講座を実施していただいております。子どもたちに貴重な経験と学びをご提供いただき、将来を考えるきっかけづくりにご助力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。
昨今では、少子化の進行や物価高騰など、社会情勢に不安を感じることも多くございますが、とりわけ子どもたちには、どのような時代にあっても、笑顔を忘れず、未来への希望を持って、自分らしく歩みを進めてほしいと願っております。名古屋市といたしましても、市職員が一丸となって、子どもの未来を全力で応援する取り組みを力強く推進してまいる所存でございます。
さて、先日、いわゆる「副首都法」が成立し、同日に愛知県の大村知事らとともに愛知・名古屋として副首都の指定を目指すと宣言したところでございます。この地域には、皆様のお力による強大な産業の集積や日本の中心に位置する地理的条件、発達した交通インフラなど、大きなアドバンテージがあり、愛知・名古屋ほど副首都に適した場所はないと思っております。県と市がしっかりと協力・連携しながら、スピード感を持って、全力で取り組んでまいりますので、是非とも応援をよろしくお願いいたします。

加えまして、いよいよ 9 月から「第 20 回アジア競技大会」が、そして 10 月には「第 5 回アジアパラ競技大会」が、愛知・名古屋を中心に開催されます。パロマ瑞穂スタジアムでの開会式を幕開けとして、大会を大いに盛り上げ、成功へ導くことはもちろんですが、そこから生まれるレガシーを、共生社会の実現をはじめとする様々な分野に生かし、次の時代へと繋いでまいりたいと考えております。
アジア・アジアパラ競技大会を弾みに、この地域の未来、そして子どもたちの未来がより一層、輝かしいものとなるよう尽力してまいりますので、名古屋キワニスクラブにおかれましても、引き続き、変わらぬご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。
結びに、名古屋キワニスクラブのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝・ご活躍を心から祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。
この度は、誠におめでとうございます。

◇日本地区ガバナー代理　鳥居　正男　様
日本地区副ガバナーの鳥居正男でございます。東京クラブで前年度会長を務めておりました。
名古屋キワニスクラブ創立 60 周年大変おめでとうございます。
日本では東京クラブに次いで 2 番目に設立されたということですが、東京の会長に就任した際に当然東京クラブが日本で歴史も一番古く、そして会員数も一番多いと思っていたのですが、実は名古屋クラブに負けていると知らされました。今日この式典の熱気と盛り上がりを拝見し、会員数だけでなく勢いでも負けてしまっている、と反省しているところでございます。今日は東京クラブから山田会長と元ガバナーの宮崎さんも参加していますので、帰りましたら早速反省会を開こうと思っています。
本日は中井ガバナーが直接ご挨拶をさしあげるところですが、どうしても調整がつかずご欠席となってしまいましたが、メッセージをあずかって参りましたので、読ませていただきます。
名古屋キワニスクラブ松井徹会長様、築山宗彦副ガバナー様、歴代会長の皆様、会員の皆様におかれましては、クラブ創立 60 周年という輝かしい節目を迎えられ、ここに盛大なる記念式典並びに祝賀会を開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。古瀬愛知県副知事、広沢名古屋市長におかれましては、長きにわたるご支援に深謝申し上げます。
貴クラブは、長年にわたり日本の産業の中心である中部地域におけるキワニスクラブとして、地域社会への奉仕活動に真摯に取り組まれ、日本地区の発展にも大きく貢献してこられました。
創立以来、子どもたちへの支援活動、地域福祉への貢献、青少年育成事業、国際交流活動など、多岐にわたる奉仕活動を継続され、その積み重ねは地域社会から厚い信頼と高い評価を得ておられます。長年にわたりクラブを支えてこられた会員皆様のご努力と情熱に、深く敬意を表します。
また、名古屋キワニスクラブは、日本地区におけるリーダー的存在として、極めて品格の高い会員と、多くの会員数を安定的に維持するという稀に見るモデルを形作ってこられました。各界との交流や協力関係を築かれ、キワニス精神の普及と発展に大きな役割を果たしてこられました。
今、世界は大きな変化の時代を迎えており、国内外ともに内向きになり、不安定さが増していると多くの人々が感じています。このような時こそ、人と人との絆、地域への奉仕、そして子どもたちの未来を支える活動の重要性は、ますます高まっております。
名古屋キワニスクラブが、これからも温かい友情と強い行動力をもって、地域社会並び

に国際社会への貢献をさらに発展させていかれることを切に願っております。そして、60 年という歴史を礎に、次なる 70 年、100 年へ向け、新たな歩みを力強く進められますことを祈念申し上げます。
名古屋キワニスクラブ会員皆様のご健勝とご多幸、そして貴クラブの益々のご発展を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。誠におめでとうございました。

3. 来賓紹介・祝電披露
4. 創立 60 周年記念事業贈呈式
・特定非営利活動法人名古屋小児がん基金
理事長　小島　勢二氏へ目録贈呈
・もりの学舎祭りの開催～キッズインタープリター養成事業
愛知県副知事　古瀬　陽子氏へ目録贈呈・愛知県より感謝状授与
5. 祝祭の調べ
名古屋少年少女合唱団

＜記念祝賀会＞18 時 30 分～20 時
1. 乾杯　藤岡次期会長
皆さん、こんにちは。
本日、名古屋キワニスクラブ創立 60 周年という歴史的な節目にあたり、乾杯の音頭という大役を仰せつかりましたこと、本当に光栄に存じます。ありがとうございます。
そして、このように大勢のご来賓の皆様、会員の皆様、ご家族の皆様にお集まりいただきましたことに、心より深く感謝申し上げます。これもひとえに、皆様の長年にわたるご支援とご協力の賜物だと思っております。本当にありがとうございます。
先日、国際キワニス日本地区の中井ガバナーと食事をする機会があり、その際にプレゼンテーションをいただきました。その最後に、彼がこんな言葉をおっしゃいました。
「一人の子どもから、そしてこの地域社会から、世界をより良くしていく。この活動が、今、本当に求められているのです。だから、皆さんのこの活動は大切なんですよ。頑張ってください」
この言葉は、まさに我々キワニスクラブの活動の原点、そして真の価値を凝縮しているものだと、深く感銘を受けました。
しかしながら、世界を見渡しますと、日本でもそうですが、各地で紛争が起こり、本当に多くの子どもたちが悲しい涙を流しています。毎日のように、不条理なことに苦しむ子どもたちのニュースを見るたびに、深く深く心が痛む次第であります。これは、皆様も同じお気持ちだと思います。
「子どもは、私たちの、そして世界の未来です。」
私たちが小さなサポートを、一人ひとりに小さな手を差し伸べることが、やがて全世界に広がり、国境を越えて、世界に希望の光をもたらすことを、私は深く深く信じています。
そして、子どもたちが恐怖から解放され、自由に自分の未来を想像できる場を、私たちはつくっていかなければならないと思います。
先ほどの名古屋少年少女合唱団の皆さんの笑顔、素晴らしかったです。私たちは創立 60 周年を迎えました。そして、この 60 周年をスタートラインとして、世界中の子どもたちが、あのような素晴らしい笑顔を取り戻せるように、これからも頑張らなくてはいけないなと、改めて思いました。みんなで頑張りましょう！
それでは、乾杯をしたいと思います。まず初めに、本日お集まりいただきました皆様の

ご健勝を祈念して。そして、名古屋キワニスクラブのみならず、日本、そして世界のキワニスクラブが、これからもしっかりと成長していくことを願って。
そして最後に、世界中の子どもたちが、素晴らしい笑顔を取り戻すことを願って。乾杯！

2. 参加クラブ紹介
3. お楽しみ抽選会
4. お礼のご挨拶　蟹江副会長

ご紹介をいただきました、副会長の蟹江でございます。
本日はご多用の中、また暑い中、名古屋キワニスクラブ創立 60 周年記念式典・祝賀会に多数のご臨席をいただき、誠に有難うございました。
北海道から九州までの各クラブの皆様には、遠路名古屋までお出でいただき本当に有難うございました。改めて厚く御礼申し上げます。
名古屋キワニスクラブは、1966 年に 46 名で発足いたしました。
今日ここに 60 周年という節目を迎えることができますのも、創立以来クラブを支えてこられた諸先輩方のご尽力、会員の皆様のご協力、そして各地区クラブの皆様をはじめとする、関係各位の温かいご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。
本クラブの歩みを振り返りますと、会員相互の友情と自己啓発を原点として、幼い子どもたちのための奉仕活動を中心に据え、地域に必要とされる支援を一つひとつ続けてまいりました。
当クラブの初代、野淵会長が設立の精神で述べた「ローカルカラーを活かした種々の計画を立案し、ユニークな活動でクラブを発展せしめて、キワニス精神を打ち出していく」ことが実践できているとすれば私どもの誇りであります。
私たちは今、これまでの歴史と伝統の重みを胸に刻むと供に、将来を見据えて、名古屋キワニスクラブらしい「和気あいあい」とした雰囲気の中で新たな歩みを進めてまいりたいと存じます。
さて、本日は 17 時から 3 時間にわたり、記念式典と祝賀会を開催させていただきました。皆様に名古屋らしさを味わっていただこうと、日本酒に加え、食事メニューにも各種「名古屋めし」をお入れしました。「名古屋めし」をメニューに加えることにつきましては、創立 60 周年実行委員長以下の肝いりで検討し、事前にしっかりと試食会も実施いたしました。如何でしたでしょうか？
また、お楽しみ抽選会の賞品やお土産は、会員企業のものを中心に、名古屋名物をお出ししました。
皆様のご家庭で堪能いただければ嬉しく存じます。
結びに、本日ご列席の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げますと共に、名古屋キワニスクラブのさらなる発展、そして奉仕の輪が今後ますます広がってまいりますことをお誓い申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。本日は誠に有難うございました。

◎次回例会　令和 8 年 8 月 21 日（金）◎
中部大学　応用生物学部　准教授　堀部　貴紀　氏
「サボテンの世界にようこそーSDGs・産業利用・最新研究から学ぶー」

♪申込み受付け中の行事

第 323 回・第 324 回　木曽駒遠征ゴルフ会

日時：令和 8 年 9 月 5 日（土）～6 日（日）

場所：木曽駒高原カントリークラブ

キワニスドールを作る会　　締切はございません

日時：令和 8 年 8 月 20 日（金）10 時 30 分～

場所：名古屋マリオットアソシアホテル 17 階　楓の間

第 325 回ゴルフ会　　締切【9/25】

日時：令和 8 年 10 月 17 日（土）9：00 頃スタート

場所：レイクグリーンゴルフ倶楽部

第 326 回ゴルフ会　　締切【10/17】

日時：令和 8 年 11 月 7 日（土）8：50 インスタート

場所：中京ゴルフ倶楽部　石野コース

音楽と観劇の会　劇団四季『オペラ座の怪人』（アンコール企画）　　締切【8/20】

日時：令和 9 年 1 月 20 日（水）13：30 開演

場所：名古屋四季劇場[熱田]